



2016年1月5日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦 1-1-1
代表者名 代表執行役社長 室町 正志
(コード番号: 6502 東、名)
問合せ先 広報・IR室長 長谷川 直人
Tel 03-3457-2100

米国 CB&I ストーン・アンド・ウェブスター社の買収完了について

当社は、2015年10月28日に、「ウェスチングハウス社がCB&Iから建設子会社を取得」
として、当社のグループ会社であるウェスチングハウス社（以下、WEC）が、米国大手エ
ンジニアリング会社CB&Iから、同社の子会社で、原子力の建設と統合的なサービスを担
うCB&Iストーン・アンド・ウェブスター社（以下、S&W）の株式100%を取得し、2015
年末までにS&Wを完全子会社化する旨、当社ホームページを通じてお知らせしましたが、
このたび、2015年12月31日付でWECがS&Wの買収を完了いたしましたので、当社グ
ループ原子力事業に係るのれん金額の見通しと合わせまして、添付のとおりお知らせしま
す。

本件による2016年3月期の当社連結業績予測に与える影響は軽微であると想定しておりま
す。2016年度以降は、少なくとも現在進行中の米国でのAP1000TM建設プロジェクトが完
工するまでは、年間凡そ2,000億円程度の売上増を見込んでおります。なお、本買収に伴
い、2015年度にWECグループ及び当社連結ベースでのれんを計上する予定です。

本件はマイナス資産の会社を買収することになるために、買収価額が取得純資産の公正価
値（マイナス）を上回る見込みであり、当該超過金額をのれんとして計上することになる
ためです。

のれんの金額およびその資産価値につきましては、今後、現在依拠している米国会計基
準に従った適正な手続きを経て2016年12月末までに最終的に確定する予定ですが、この
評価については、外部監査人によって精査、確認されます。現時点では、WECグループ及
び当社連結ベースで約87百万米ドル相当（約105億円）ののれんの計上を想定しています。
この金額は初期的な見積もりによるものであり、外部監査人の評価を得たものではありません
ので、変更の可能性があります。買収によるのれん推定額を、先般ご報告の値に単純

に合算いたしますと WEC グループで約 16 億 1 千万ドル（約 1,943 億円）、当社連結ベースで約 3,569 億円となります。なお、WEC にかかる減損判定につきましては、慣例的に毎年 10 月 1 日を基準日として減損テストを実施しその結果は期末の財務諸表にて掲載しております。その結果は適宜ご報告する予定です。

WEC は世界で多数の原子力発電所の建設実績があり、また、世界最大の原子力燃料メーカーです。WEC の PWR 技術は、世界で運転中の原子力発電所のおよそ 50%で採用されています。今回の S&W の取得による事業の拡大により、WEC は世界における原子力事業でのリーダーの地位をさらに強固なものにしていきます。

以上

米国CB&Iストーン・アンド・ウェブスター社の買収完了について

当社のグループ会社であるウェスチングハウス社（以下、WEC）は、米国大手エンジニアリング会社CB&Iから、同社の子会社で、原子力の建設と統合的なサービスを担うCB&Iストーン・アンド・ウェブスター社（以下、S&W）の株式100%を取得し、2015年12月31日に買収を完了しました。本買収は、2015年10月27日（米国時間）にWECがCB&Iと、S&Wの株式購入契約を締結したことに基づくものです。

WECは、S&Wをコンソーシアムパートナーとして、米国で建設中のボーグル発電所とV. Cサマー発電所向けにAP1000TM原子力発電所の設計、エンジニアリング、調達及びサポートを提供しています。今回のS&Wの取得により、S&Wが担っていたこれらのプロジェクトの建設工事は、今後WECの子会社としてS&Wと米国の大手建設会社であるフルアー社で進めることとなります。WECは、S&Wの取得により米国での建設プロジェクトを一元的に管理することができるようになりましたが、建設工事能力の一層の改善・強化を図るべく米フロアー社と提携し、フルアー社が建設作業に従事する人員を雇用します。WECは、これらの施策により両プロジェクトを成功裡に完工させることとあわせ、EPC契約^{*1}を効率的に履行していくためのプラットフォームを強化していきます。

本買収に合わせて、WECは、両プロジェクトのそれぞれのオーナーとの間でEPC契約の変更合意していますが、この契約変更の中でそれぞれのプロジェクトに関し現在訴訟となっているものも含め、全てのクレームについて相互に免責することに合意しています。WECは今後も両オーナーとの協力関係を継続し、プロジェクトの安全かつ適時の完成を目指します。

なお、本買収およびそれぞれのオーナーとの契約変更に伴い、2015年度の連結業績予測に与える影響は軽微と想定していますが、S&W社が、WECの子会社になることにより、両プロジェクトの完工までの間は少なくとも年間2,000億円程度の売上増が見込まれております。なお、WECは買収に伴い2015年度にのれんを計上する予定です。のれんの金額およびその資産価値については、買収完了から1年以内に外部の会計監査人と適正な手続きを経て確定します。

S&Wの取得は、建設プロジェクトの効率的な推進に加え、WECの原子力事業の拡大にも貢献します。S&Wが展開する廃炉に関するサービス、プロジェクトマネジメント、環境サービス、また新たに取り組む予定の政府向けサービス事業などを、今後WECの子会社であるWEC TEC社^{※2}が担うことにより、WECのさらなる成長に繋がります。

WECは世界で多数の原子力発電所の建設実績があり、また、世界最大の原子力燃料メーカーです。WECのPWR技術は、世界で運転中の原子力発電所のおよそ50%で採用されています。今回のS&Wの取得による事業の拡大により、WECは世界における原子力事業でのリーダーの地位をさらに強固なものにしていきます。

※1 エンジニアリング(Engineering)・購買(Procurement)・建設(Construction)契約

※2 WEC TECは、取得したS&W等の持株会社

以 上